

デジタルトランスフォーメーションの加速を

積極的なデジタル化と職員の意識改革が必要



大村 文俊 議員
(高志会)

市区町村長の皆さまへ

マイナンバーカードの普及拡大にご協力をお願いします！

① 申請数を増やしてください！

- ☑マイナポイント事業や健康保険証利用などのPR
- ☑商業施設等での出張申請受付や申請サポートの積極的な実施
- ☑QRコード付き交付申請書の有効活用

② 円滑に交付できるように体制を拡充してください！


- ☑交付通知書の早期発送の徹底
- ☑夜間・土日対応のさらなる実施
- ☑個人番号カード交付事務費補助金の積極的な活用

③ 職員やその家族への普及拡大をお願いします！

- ☑可能な限り早期の申請の呼びかけ

優良事例の紹介や補助金の活用方法などのお問合せは以下までご連絡ください。

総務省自治行政局住民制度課
電話：03-5253-5517
メール：juki@soumu.go.jp



※DX=デジタルによる変革

技術進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること
[Digital Transformation] (デジタルトランスフォーメーション)

※ICT=情報通信技術

[Information and Communication Technology]
(インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジー)

ICTの浸透が、人々の生活をあらゆる面で良い方向に変化させると定義されている。
DXへの取組みは、地方自治にとって重要な課題。

問 職員のDXに対する現状と今後。

答 (総) オンライン申請、アプリ等の導入を実施しているが、現在も多くの行政手続に紙を利用し、窓口での対面手続が主流

となつてきている。今後必要な事業の積極的なデジタル化と職員の意識改革が必要と考えている。

問 ICT活用計画の今後。

答 (総) オープンデータの掲載は今年度から、Web会議や防犯情報の電子化など行政のデジタル化及び行政手続きのオンライン原則化は順次実施している。

問 マイナンバーカード普及への考え方。

答 (総) 職員の令和2年11月末時点での交付申請済みを含めたマイナンバーカードの取得率は、51・61%。

取得することによるメリットを伝え、未申請者に対しては申請を適宜勧奨し取得促進をする。

未来を希望の

持てる予算編成

納税者の視点を大切に

事業の効率性を追求し、公共資産への投資財源をいかに捻出するのか。

その考えの具体的取組み。

問 令和3年度の予算編成で考えている新事業。

答 (町) 令和3年度予算は新型コロナウイルス感染症の影響等により大変厳しくなることが予想される。

ムダの削除、緊急性・重要性による事業の取捨選択を行うこと等により納税者の視点を大切にした予算編成方針とした。

問 業務効率化に着手する事業。

答 (町) 令和3年度予算は現在策定中であり、町長裁定を実施していない状況の為、お答えできないことをご理解いただきたい。

問 自主財源の確保の具体的取組み。

答 (町) 令和3年度予算は現在策定中であり、町長裁定を実施していない状況の為、お答えできないことをご理解いただきたい。